

平成24年度リスクコミュニケーション実施計画について

1 一般消費者等対象リスクコミュニケーション（1回）

平成24年7月1日から、牛の肝臓（レバー）を生食用として販売・提供することが禁止となったことから、一般消費者に対し、牛レバーの生食によるリスク評価について改めて理解を願うとともに、肉の生食リスクについても情報を共有することを目的にセミナーを開催する。

（1）開催日

平成24年12月～平成25年1月

（2）会場

千葉市内

（3）テーマ

牛レバーの生食用販売・提供禁止に見るリスク評価と
肉の生食リスクについて

（4）講師

内閣府食品安全委員会等に依頼

2 学生対象リスクコミュニケーション

若い年代を対象に、食品の安全・安心への関心を高め、正しい知識の習得と理解を深めることを目的にリスクコミュニケーションを開催する。

（1）大学生・専門学校生対象（3回）

ア 第1回

（ア）開催日

平成24年7月17日（火）午後1時～3時

（イ）会場

千葉県立保健医療大学（千葉市美浜区）

（ウ）テーマ

「食品の安全を守るシステムと大量調理の衛生管理」

（エ）講師

千葉県食品等安全・安心協議会 北村委員

イ 第2回

（ア）開催日

平成24年10月

（イ）会場

千葉調理師専門学校（千葉市中央区）

(ウ) テーマ

「食の安全・安心について」

(エ) 講師

千葉県食品等安全・安心協議会 北村委員

ウ 第3回

(ア) 開催日

平成24年12月～25年1月

(イ) 会場

千葉科学大学（銚子市）

(ウ) テーマ

「食品添加物等について」

(エ) 講師

日本食品添加物協会 佐仲顧問

(2) 小学生対象（25回程度）

ア 開催日

平成24年9月～平成25年1月

イ 会場

県内小学校

ウ テーマ

「食べ物の安全性」

エ 講師

千葉県食品衛生監視員（県職員）

3 リスクコミュニケーター育成講座（1回）

県内各地域でリスクコミュニケーションの開催を考えたとき、各健康福祉センターの職員が、リスクコミュニケーターとして活動することが効率的であると考え、健康福祉センター等の県職員を対象に開催する。

(1) 開催日

平成25年1月～2月

(2) 会場

千葉市内

(3) 講師

内閣府食品安全委員会等に依頼